

所沢航空資料調査収集する会主催 講演会

航空発祥の地 所沢の歴史を学ぼう

講演テーマ

所沢陸軍飛行場

“民間飛行機も飛んだ日本初の飛行場”

最初の国産(民間)機 奈良原式2号



日時

2022年 12月11日(日)
10:15 ~ 11:45
(受付開始:10:00~)

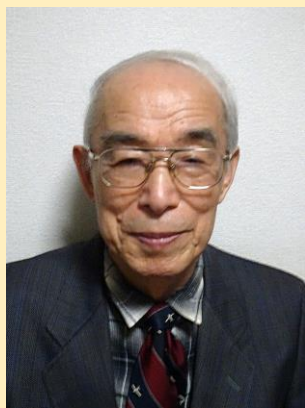
場所

開催場所:所沢航空発祥記念館 研修室
住所:所沢市並木1-13

申込方法

入場無料 募集締切:12月9日(金)
募集人数:30名 (事前申込制)
電話番号:04-2998-9155

所沢航空資料調査収集する会事務局までご連絡ください。
受付時間 8時30分~17時15分(土日祝日除く)
※ご来場の際は、公共交通機関のご利用にご協力ください。



講師:荒山 彰久 氏

航空史研究家 (元)航空ジャーナリスト協会常任理事
戦略研究学会会員 東京都立航空工業高校卒業
早稲田大学大学院政治学修士(西洋政治史専攻)

型三式甲 方馬〇二一 ノーローダーニユ用開機 (機行流平陸)

所沢陸軍飛行場は日本初の飛行場です。

- ◎所沢飛行場で最初に飛んだ航空機
最初の国産機(民間):奈良原式2号機(奈良原三次設計・操縦)
陸軍最初の国産機:会式一号(徳川好敏設計・操縦)
最初の国産飛行船:会式イ号(徳永熊雄主導)
最初のグライダー:ツェクリング型(磯部鉄吉設計、片岡文三郎操縦)
- ◎所沢飛行場で操縦生として教育を受けた飛行士
帝国飛行協会委託:尾崎行輝,後藤正雄,佐藤要蔵,後藤勇吉 等
航空局委託:飯沼正明(神風号)、中尾純利(ニッポン号)、
河内一彦(朝日新聞)、羽太文雄(毎日新聞)、小川寛爾(航空局) 等
陸軍軍人:藤田雄蔵、篠原弘道、松村黄次郎,加藤建夫,櫻出勇 等

主催:所沢航空資料調査収集する会 協力:所沢航空発祥記念館
後援:所沢市 所沢市教育委員会 問合せ先:所沢航空資料調査収集する会事務局
(所沢市商業観光課 04-2998-9155)